

■ 特別講演 [平成20年6月27日(金) 16:15~17:00] A会場

造血幹細胞の分化制御機構と白血病幹細胞化

S 1 - 2

座長：九州大学大学院 成長発達医学 原 寿郎 先生
演者：九州大学大学院 病態修復内科学 赤司 浩一 先生

■ 教育講演

教育講演1 [平成20年6月27日(金) 13:45~14:30] A会場

1 産婦人科血栓症調査結果 2001~2005

S 3 - 4

座長：聖マリアンナ医科大学・たま日吉台病院 雨宮 章 先生
演者：県西部浜松医療センター 小林 隆夫 先生

教育講演2 [平成20年6月27日(金) 13:45~14:30] B会場

2 未熟児新生児輸血ガイドラインの課題 ～新生児科医の声～

S 5 - 6

座長：東邦大学 小児科・輸血部 小原 明 先生
演者：豊橋市民病院 小児科 小山 典久 先生

教育講演3 [平成20年6月28日(土) 9:00~9:30] A会場

3 産科出血に対する輸血ガイドライン作成を目指して

S 7 - 8

座長：愛育病院 産婦人科 安達 知子 先生
演者：成育医療センター 周産期診療部 産科 久保 隆彦 先生
(共催 ノボノルディスク)

教育講演4 [平成20年6月28日(土) 9:00~9:30] B会場

4 自己炎症性疾患の病態

S 9 - 10

座長：関西医科大学 小児科 木下 洋 先生
演者：九州大学大学院 成長発達医学 高田 英俊 先生
(共催 JSPS Asian Core Program)

■ ランチョンセミナー [平成20年6月27日(金) 12:15~13:00] A会場

新生児血栓症

座長：九州大学病院総合周産期母子医療センター／九州大学大学院 小児外科学 田口 智章 先生
演者：奈良県立医科大学 新生児科 高橋 幸博 先生
(共催 化血研・帝人)

■ シンポジウム

シンポジウム1 [平成20年6月27日(金) 9:00~11:00] A会場 妊娠の血栓塞栓症

座長：愛育病院 中林 正雄 先生
座長：県西部浜松医療センター 小林 隆夫 先生

- 1 静脈血栓症とプロテインS変異 S 11-12
演者：九州大学大学院 臨床検査医学 康 東天 先生
- 2 カリクレインーキニン系と血栓、流産 S 13-14
演者：東海大学 産婦人科 杉 俊隆 先生
- 3 活性化プロテインC (APC) 感受性に基づいた深部静脈血栓症 (DVT)
肺血栓塞栓症 (PTE) 簡易凝固マーカー測定システムの構築 S 15-16
演者：浜松医科大学 周産母子センター 杉村 基 先生
- 4 産科領域における静脈血栓塞栓症 (1) ~妊娠中の管理を中心に~ S 17-18
演者：埼玉医科大学 総合医療センター 母胎 村山 敬彦 先生
- 5 産科領域における静脈血栓塞栓症 (2) ~PTEに対するt-PA使用経験を中心に~ S 19-20
演者：静岡県立静岡がんセンター 婦人科
奈良県立医科大学 産婦人科 川口 龍二 先生

シンポジウム2 [平成20年6月27日(金) 14:30~16:00] A会場 FIRS: fetal inflammatory response syndrome

座長：聖マリアンナ医科大学 堀内 効 先生
座長：三井記念病院 小島 俊行 先生

- 1 羊水中サイトカインと胎児モニタリングによるFIRSの予測 S 21-22
演者： 富山大学 産婦人科 米田 哲 先生
- 2 子宮内感染症とFIRS ~その治療概念~ S 23-24
演者：奈良県立医科大学 産婦人科 小林 浩 先生
- 3 FIRSの管理 ~サイトカインの代替としての尿中 β 2-ミクログロブリン~ S 25-26
演者：横浜市立大学 小兒科 西巻 滋 先生
- 4 Ureaplasma と慢性肺疾患 (CLD) S 27-28
演者：自治医科大学 小兒科 本間 洋子 先生

シンポジウム 3 [平成20年 6月27日(金) 9:00～10:30] **B会場**
妊婦・胎児のがん、新生児のがん

座長：九州大学 和氣 徳夫 先生
座長：愛媛大学 石井 榮一 先生

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 周産期に関連する悪性腫瘍 | S 29-30 |
| 演者：九州大学 産婦人科 福嶋恒太郎 先生 | |
| 2 出生前診断された腫瘍性病変の治療指針 | S 31-32 |
| 演者：大阪大学大学院 小児成育外科 大植 孝治 先生 | |
| 3 母体からの経胎盤転移による悪性リンパ腫 | S 33-34 |
| 演者：鹿児島市立病院 小児科 川上 清 先生 | |
| 4 新生児のがん:白血病と神経芽腫を中心に | S 35-36 |
| 演者：東京大学 小児科 康 勝好 先生 | |

シンポジウム 4 [平成20年 6月27日(金) 14:30～16:10] **B会場**
未熟児新生児の血液疾患

座長：信州大学 小池 健一 先生
座長：聖マリアンナ医科大学 瀧 正志 先生

- | | |
|---|---------|
| 1 先天性貧血:Diamond-Blackfan貧血の病態と治療 | S 37-38 |
| 演者：九州大学大学院 成長発達医学 大賀 正一 先生 | |
| 2 新生児医療におけるエリスロポエチン療法 | S 39-40 |
| 演者：長野県立こども病院 新生児科 中村 友彦 先生 | |
| 3 新生児的好中球減少症 | S 41-42 |
| 演者：広島大学大学院 小児科 中村 和洋 先生 | |
| 4 新生児的好中球殺菌蛋白とその異常 | S 43-44 |
| 演者：信州大学 小児医学 塩原 正明 先生 | |
| 5 先天性血小板減少症の遺伝的背景 | S 45-46 |
| 演者：九州大学大学院 成長発達医学 井原 健二 先生 | |
| 6 新たに発見されたトロンボモデュリン異常症 | S 47-48 |
| 演者：長崎大学 小児科 岡田 雅彦 先生 | |

シンポジウム 5 [平成20年 6月28日(土) 9:30~11:00] A会場
常位胎盤早期剥離

座長：北海道大学 水上 尚典 先生
座長：浜松医科大学 金山 尚裕 先生

- 1 常位胎盤早期剥離と胎児心拍数図 S 49-50
演者：自治医科大学 産婦人科 薄井 里英 先生
- 2 胎児死亡例からみた常位胎盤早期剥離の検討 S 51-52
演者：長崎大学 産婦人科 谷川 輝美 先生
- 3 IUDを伴った常位胎盤早期剥離における分娩方法についての検討 S 53-54
演者：岡山大学 産婦人科 瀬川 友功 先生
- 4 羊水塞栓症と常位胎盤早期剥離 S 55-56
～羊水塞栓症の診断（鑑別を要する疾患と予後因子）～
演者：浜松医科大学 産婦人科 木村 聰 先生

シンポジウム 6 [平成20年 6月28日(土) 9:30~11:00] B会場
周産期免疫：常態と病態

座長：富山大学 斎藤 滋 先生
座長：山梨大学 杉田 完爾 先生

- 1 着床誘導機構について S 57-58
演者：京都大学大学院 婦人科産科学 藤原 浩 先生
- 2 妊娠高血圧症候群 S 59-60
演者：富山大学 産婦人科 塩崎 有宏 先生
- 3 新生児の液性免疫：母体からの移行抗体とB細胞機能について S 61-62
演者：信州大学 小児医学 山崎 崇志 先生
- 4 新生児における免疫機能とその発達 S 63-64
演者：富山大学大学院 小児科学 金兼 弘和 先生
(共催 JSPS Asian Core Program)

■ ワークショップ

ワークショップ1 [平成20年6月27日(金) 11:00~12:00] A会場

HELLP症候群:病態から治療へ

座長：埼玉医科大学 関 博之 先生

座長：三重大学 佐川 典正 先生

1 HELLP症候群関連疾患:妊娠性アンチトロンビン欠乏症 S 65-66

演者：北海道大学 産婦人科 森川 守 先生

2 PIHとHELLP症候群の病態 S 67-68

演者：愛媛大学 周産母子センター 松原 圭一 先生

3 酸化ストレスとHELLP症候群との関連 S 69-70

演者：九州大学 産婦人科 月森 清巳 先生

ワークショップ2 [平成20年6月27日(金) 10:30~12:00] B会場

新生児DICの診断と治療

座長：奈良県立医科大学 吉岡 章 先生

座長：産業医科大学 白幡 聰 先生

1 新生児DICの診断と治療:新生児DICの最近の傾向 S 71-72

演者：聖マリアンナ医科大学 小児科 長江 千愛 先生

2 プロトロンビン時間を重視した早期新生児期のDIC診断基準 S 73-74

演者：京都大学大学院 発生発達医学 河井 昌彦 先生

3 過凝固状態の評価における可溶性フィブリンモノマー複合体の有用性 S 75-76

演者：産業医科大学 小児科 高橋大二郎 先生

4 新生児DICの全国調査と治療の動向 S 77-78

演者：奈良県立医科大学 周産期医療センター 西久保敏也 先生

同 高橋 幸博 先生

(共催 バクスター)

ワークショップ3 [平成20年6月28日(土) 13:00~14:30] A会場

TTTS: twin-to-twin transfusion syndrome

座長：昭和大学 岡井 崇 先生

座長：大分県立病院 佐藤 昌司 先生

- | | |
|---|---------|
| 1 TTTSにおける周産期予後および長期予後にに関する検討 | S 79-80 |
| 演者：九州大学 産婦人科 湯元 康夫 先生 | |
| 2 Tei indexを用いたTTTS発症予知 | S 81-82 |
| 演者：昭和大学 産婦人科 市塚 清健 先生 | |
| 3 超音波位相差トラッキング法を用いた一絨毛膜双胎間の循環動態の評価 | S 83-84 |
| 演者：東北大学 産婦人科 室月 淳 先生 | |
| 4 TTTSのリスクを推定する分子診断法の確立をめざして
～母体血漿中胎盤由来mRNAを用いた検討～ | S 85-86 |
| 演者：長崎大学 産婦人科 三浦 清徳 先生 | |
| 5 TTTSに対する現状と今後の展開 | S 87-88 |
| 演者：聖隸浜松病院 周産期科 村越 肇 先生 | |

■ ビタミンKフォーラム [平成20年6月27日(金) 17:00~18:30] A会場

司会：産業医科大学 白幡 聰 先生

浜松医科大学 寺尾 俊彦 先生

- | | |
|--|--|
| 1 新骨代謝マーカー低カルボキシル化オステオカルシン (ucOC) の産婦人科での応用 | |
| 宮崎大学産婦人科 山口 昌俊 先生 | |
| 2 Vitamin K deficiency in newborns in Thailand
Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Ramathibodi Hospital, Mahidol University
Professor Ampaiwan Chuansumrit
(共催 エーザイ / JSPS Asian Core Program) | |

一般演題

平成19年 6月27日(金)

C会場 11:30~12:00

(敬称略)

座 長	時 間	演 者	施 設 名	ペー ジ
			演 題 名	
小児科 Ⅰ	1	11:30~11:40	伊東 敬之 山梨県立中央病院 周産期母子センター	S89-90
		母体に大量γグロブリン療法を施行した胎児同種免疫性血小板減少症の一症例		
	2	11:40~11:50	吉川 香代 日本大学 小児科	S91-92
		脾摘後の特発性血小板減少性紫斑病母体より出生し、血小板数が著明に低下し遷延した1例		
	3	11:50~12:00	細野 茂春 日本大学 小児科	S93-94
		臍帯ミルキングの導入による超低出生体重児の赤血球輸血の頻度 一導入前後5年間での比較		

C会場 14:30~16:10

産婦人科 Ⅰ	杉浦 真弓 (名古屋市立大学 産婦人科)	14:30~14:40	大林伸太郎 名古屋市立大学 産婦人科	S95-96
		不育症患者におけるphosphatidylethanolamine(PE)結合蛋白を認識する抗PE抗体の有用性の検討		
		14:40~14:50	山本 善光 弘前大学 産婦人科	S97-98
			妊娠中の肺血栓塞栓症に対し血栓除去術を施行した骨髓異形成症候群合併妊娠の一例	
産婦人科 Ⅱ	前田 真 (三重中央医療センター 産婦人科)	14:50~15:00	大平 哲史 信州大学 産婦人科	S99-100
		一時的下大静脈フィルターにmigrationが発生した深部静脈血栓症合併妊娠の2例		
		15:00~15:10	雨宮 希 山梨大学 産婦人科	S101-102
			当科における自己血輸血の現況	
産婦人科 Ⅲ	渡辺 尚 (自治医科大学 産婦人科)	15:10~15:20	松岡 隆 昭和大学 産婦人科	S103-104
		諸因子の多変量解析に基づく分娩時出血多量の予知に関する研究		
		15:20~15:30	高橋 尚子 愛育病院 産婦人科	S105-106
			当院における分娩時大量出血症例の検討	
		15:30~15:40	斎藤 理恵 聖路加国際病院 女性総合診療科	S107-108
			子宮動脈塞栓術(UAE)が有効であった分娩後出血(PPH)の2症例	
		15:40~15:50	小原 愛 東北大学 産婦人科	S109-110
			産褥出血をきたした第XII因子欠乏症の1例	
			15:50~16:00	S111-112
		吉澤 順子 奈良県立医科大学 産婦人科		
		先天性α2 plasmin inhibitor(PI)欠損症合併妊娠の3例		
		16:00~16:10	木下 敦子 トヨタ記念病院 産婦人科	S113-114
			ウイルス関連血球貪食症候群合併妊娠の1例	

平成19年6月28日(土)

A会場 11:00～12:00

(敬称略)

座 長	時 間	演 者	施 設 名	ペー ジ
			演 題 名	
産婦人科 IV	14	五十嵐 豪	聖マリアンナ医科大学 産婦人科	S115-116
		前置胎盤症例に対する管理指針に関する臨床的検討		
	15	仲村 将光	昭和大学 産婦人科	S117-118
		胎盤の超音波画像所見による分娩時出血量の予測に関する検討		
産婦人科 V	16	長谷川潤一	昭和大学 産婦人科	S119-120
		前置胎盤症例における分娩時の多量出血・癒着胎盤合併の予測に関する検討		
	17	三浦 康子	秋田大学 産婦人科	S121-122
		前置癒着胎盤症例に対し、胎盤を剥離せず子宮摘出する方法について		
産婦人科 V	18	長谷川ゆり	防衛医科大学校 産婦人科	S123-124
		常位胎盤早期剥離・児死亡症例に対し帝王切開術を施行後子宮全摘術を余儀なくされた1症例		
	19	澤 倫太郎	日本医科大学 産婦人科	S125-126
		心臓インターベンション領域における胎児血管特性の応用に関する基礎的研究		

B会場 11:00～12:00

小児科 II	中山 英樹 (福岡市立こども病院 新生児科)	20	11:00～11:10 合井久美子	山梨大学 小児科	S127-128
		生後2ヶ月時にHb1.5g/dlと著明な貧血で発見されたDiamond-Blackfan anemiaの1女児例			
		21	11:10～11:20 徳田 桐子	愛媛県立中央病院 小児科	S129-130
			母体に対する夫リンパ球免疫療法が関与したと考えられた抗HLA抗体による新生児同種免疫性好中球減少症 (alloimmune neonatal neutropenia;ANN) 例		
小児科 III	沢田 健 (東邦大学小児科)	22	11:20～11:30 北島 順子	北九州医療センター/九州大学 小児科	S131-132
			早産児における血清プロヘプシジンの推移		
		23	11:30～11:40 平林 真介	聖路加国際病院 小児科	S133-134
			GATA1遺伝子変異を有する非Down症TAM例		
小児科 III	沢田 健 (東邦大学小児科)	24	11:40～11:50 柴田 真理	奈良県立医科大学 小児科	S135-136
			大量臍出血をきたし出血性ショックに陥った臍部動静脈奇形の新生児例		
		25	11:50～12:00 高橋大二郎	産業医科大学 小児科	S137-138
			ハイリスク児のプロトロンビン値(PT値)の分布とPT値に影響を及ぼす要因		

B会場 13:00～13:40

産婦人科 VI	川嶋 市郎 (長良医療センター 産婦人科)	26	13:00～13:10 吉田 昭三	奈良県立医科大学 産婦人科	S139-140
		当科における未受診妊婦の分娩例に関する検討			
		27	13:10～13:20 長橋ことみ	静岡県立こども病院 産婦人科	S141-142
			当院で経験したHELLP症候群の3症例		
		28	13:20～13:30 田原 三枝	大阪市立大学 産婦人科	S143-144
			HELLP症候群が強く疑われ緊急帝王切開術を行った2症例～確定診断前の早期対応の可否について～		
		29	13:30～13:40 菊地 真理子	埼玉医科大学 産婦人科	S145-146
			産科DICに対するフィブリノゲン製剤投与の試み		